

私がつくる、私からはじまる。

Begin with Creation

OITA STEAM

次世代を生きる、新たな学びがここに。



▶ 令和5年度大分県STEAM教育推進事業について

大分県では、令和3年度から先端科学技術分野等で幅広く活躍できる次世代人材を育成するために「大分県STEAM教育(次世代人材育成)推進事業」をスタートしました。その中心とも言える、OITA STEAM PLATFORMは、大分県の高校生が主体となってSTEAM教育を体感してもらえる第2の学びの場。3年目となる今年は、皆さんにさらにSTEAM教育を体感してもらえる多様なプログラムを実施いたします。STEAM教育を通じて、分野横断的な視点で社会の課題を解決するスキルを身につけ、大分の未来について考えてみましょう。

▶ 今年度の取り組みテーマ

県内の高校生が、STEAM教育やSDGs、カーボンニュートラル、メタバースなど現代的諸問題の解決に向かう思考力・創造力を育成する教育機会に触れることで、学校の教育だけでなく、大分を舞台とした、次世代の学びを本事業の中で体験します。また、今後のスペースポート開港に伴う県内の宇宙産業を担う人材育成を目指します。先端技術や脱炭素技術・メタバースを通じて、県内の高校生が社会につながる学びを習得することで、次世代人材としての成長を期待しています。

▶ STEAM教育とは

STEAM教育とは、科学・技術・工学・芸術・数学の5つの英単語の頭文字を組み合わせた造語。科学(Science)、技術(Technology)、工学(Engineering)、アート(Art)、数学(Mathematics)の5つの領域を対象とした理数教育に創造性教育を加えた教育理念。知る(探究)とつくる(創造)のサイクルを生み出す、分野横断的な学びです。



▶ なぜ、STEAM教育を学ぶのか。

VUCA時代※の今、大分、日本、世界の未来を切り拓くために、大分から新たな人材育成を推進。大分県教育委員会では、STEAM教育やSDGsなどを通じて、先端科学技術分野等で幅広く活躍できる次世代人材の育成を目指しています。本事業は、STEAM JAPANが中心となって、地域や自治体、企業、大学等を結ぶ「人的ネットワークの形成」や「学び(STEAM教育)の場の提供」を行うことで、大分県内で学ぶ高校生の思考力・創造力を育みます。

※VUCA時代とは変動性が高く、不確実で複雑、さらに曖昧さを含んだ社会情勢を示す。

Begin with Creation

世界は急激に変化しています。日本も、大分も変化は急激です。

探究すること、考え抜くこと、そして、創り出すこと。

大分県はSTEAM教育という手法を活用することにより次世代人材育成をより一歩進めていきます。

Begin with Creation. 大分では創ると学ぶを融合した大分独自のSTEAM教育をさらに広げていきます。

そして、宇宙から始まり、脱炭素、今年はメタバースを加えた、

これからの宇宙と地球の発展を目指す学びを推進していきます。

OITA STEAM PLATFORM ▶ 年間プログラム



STEAMフェスタ 令和5年7月22日

県内高校生向けに、自身の興味関心を深掘り、高校生活の中でも役に立つアイデアを得られるキックオフイベント。詳細はP4へ。



STEAMオンライン講演会 日程は後日ホームページにて発表

県内外で活躍する様々な専門家による講演を通じて、これからの時代を生き抜くための考え方のヒントとなる講演会。



STEAM課題研究特別講座 令和5年7月～令和6年1月

宇宙/脱炭素/メタバースをテーマに、学年・学校の垣根を超えた各グループが興味関心のあるテーマを深掘りし、社会課題解決に向けた取り組みを実施する探究講座。詳細はP5へ。



宇宙と科学の高校生シンポジウム(SSHS) 令和6年1月27日

県内高校生/一般参加者向けに、宇宙と科学の実践者たちの講演・トークセッションを通してSTEAM教育を体験できるイベント。

大分県高校生へのメッセージ

大分STEAM教育推進コーディネーター

井上 祐巳梨

一般社団法人STEAM JAPAN 代表理事
STEAM JAPAN 編集長

Begin with Creation.今回のテーマは、「私がつくる、私からはじまる。」そんな意味合いが凝縮されています。探し求める、想像し、そして創造する…その過程に、collaborationがありco-creationがある…ぜひその楽しさを体感してみてください!皆さん、大分の未来をつくる当事者です。さあ、ここから、始めましょう!

宇宙STEAM教育アクセラレーター

菊池 優太

一般社団法人SPACE FOODSPHERE理事/宇宙航空研究開発機構(JAXA)J-SPARCプロデューサー

「地球」が奇跡の星と言われるのを知っていますか。宇宙視点で身の回りのコトを見つめ直すと、新たな発見がたくさんあります。宇宙から大分のこと、地球のことを一緒に考えましょう!

課題研究講座推進アドバイザー

大谷 忠

東京学芸大学大学院 教授
STEAM JAPAN理事

STEAM教育は問題解決のプロセスを通して新たな価値を見出す学びです。大分の高校生の皆さん、普段高校で学んでいる総合的な探究の時間とどこが違うのか、新たな学びには是非挑戦してみて下さい。



STEAMフェスタ

限定
200名



自身の興味関心を深掘り、年間を通じたSTEAM教育・探究活動を実践するためのキックオフイベント「STEAMフェスタ」が大分県教育センターで開催されます!先端科学技術分野等で幅広く活躍するプロフェッショナルたちが集い、1日だけの特別プログラムを実施します。STEAM教育を体感し、自分自身で未来を切り開くきっかけをつくりましょう!

お申し込みは学校の先生まで!

申込期間 6月7日(水)~7月7日(金)



日時：令和5年7月22日(土)
時間：9:00~16:30(開会式:9:30)
会場：大分県教育センター
対象：県内高校1-2年生200名
内容：STEAM教育や先端技術・教育分野の専門家による講義やワークショップなど

時間	内容
9:00~9:30	受付
9:30~10:00	開会行事
10:00~10:50	STEAM教育特別トークセッション
11:00~12:00	ゲスト講演会①
12:00-13:00	昼休憩
13:00~15:30	体験型企画(ワークショップ) *事前にコース選択
15:45~16:25	ゲスト講演②
16:25~16:30	閉会行事

過去に参加した高校生の声 (STEAMフェスタ)

何気ないことでも疑問を持つことで新しい発見をし、解決する力を身につけることができました。

他の学校の人と交流できたり、宇宙について興味を持つことができて、いい機会になった。

知らないことをたくさん知れて、宇宙への希望をより見出すことができました。

探究と創造のサイクルを生み出し試行錯誤を何度もすることが大事だということが心に残りました。

STEAM教育について、その意味や大切さをより知ることができました。
探究活動に活かしていきたいと思います。



STEAM課題研究 特別講座

限定
50名

県内の高校生50名を対象に、学校や学年の枠を超えたグループで課題研究を行う「STEAM課題研究特別講座」をスタートします!最先端の技術/テクノロジーを通じて、大分の今とこれからを考えていきます!大分の未来の鍵を握るのは、みなさんです!

申込期間 6月1日(木)~6月23日(金) お申し込みは学校の先生まで!

時期：令和5年7月~令和6年1月

対象：県立高校1~2年生 約50人

内容：学校や学年の枠を越えたグループによる通年の課題研究の実施。

生徒自らが課題を設定し、グループで探究学習を行います。

テーマ

「最先端の技術/テクノロジーを駆使したり、
科学的に探究して、課題研究(STEAM)に取り組もう」



概要 スケジュール

- 募集期間：6月1日(木)~6月23日(金)
- キックオフミーティング：7月8日(土)
- 8月以降：専門家による講義・ミーティング(月1~2回)
- 9月：中間発表会
- 1月27日(土)：最終発表会(宇宙と科学の高校生シンポジウム(SSHS))

主催 大分県教育委員会(運営協力:(株)Barbara Pool)

申し込み方法 学校の先生に参加したい旨を伝えてください。

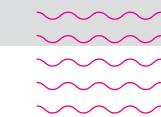
2022年度の最優秀賞

受賞チームの発表動画は[こちら](#)





STEAMオンライン講演会



科学技術や宇宙、脱炭素、メタバース等の専門家及びトップランナーによるオンライン講演会を実施します。多様なキャリアや先端技術分野の第一線で活躍するプロフェッショナルたちの講義を通じて、グローバルで活躍するために必要なスキルやマインドを身につけましょう。

テーマ
1 メタバース編

テーマ
2 宇宙・科学技術(脱炭素)編

日時：令和5年9月・12月頃予定

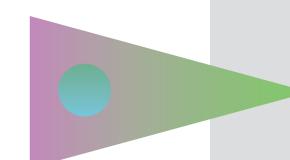
対象：県内高校生

場所：オンライン(Zoomウェビナー)

内容：科学技術や宇宙、脱炭素、メタバースに関するオンライン講演会を実施する。



宇宙と科学の高校生 シンポジウム(SSHS)



スペースポートによって大分の未来は大きく前進します。大分の未来の姿は、一体どのような形をしているのでしょうか。大分県の高校生を対象にした宇宙とSTEAM教育について考えるイベントです。さあ、いまこそ思いを行動に移しましょう!

日時：令和6年1月27日(土)
時間：9:00～16:30（開会9:30）
会場：大分市内会場
内容：STEAM課題研究特別講座発表会
先端技術分野のプロフェッショナルによる講演
STEAM体験ワークショップほか



令和5年度おおいたサイエンスフェア (第13回「科学の甲子園」大分県大会)

大分県内の高校生が、学校対抗で科学技術・理科・数学等における複数分野の知識・技術を競う場を提供します。科学好きの裾野を広げるとともにトップ層の伸長を図り、将来の有為な科学系人材の育成につながることを期待しています。

日時：令和5年11月3日(金・祝)

会場：大分県教育センター

対象：大分県内の県立高等学校、

私立高等学校および大分工業高等専門学校

チーム編成：学校単位で、高校1-2学年
6～8人のチームで構成する。

競技内容：筆記競技(60分)と
実験競技(60分)を実施

ICT活用授業&探究ライブラリポータルサイト

大分県教育委員会では、1人1台端末を効果的に活用した授業改善を推奨するために、ICTを活用した授業や探究的な学びの参考となるポータルサイトを開設しました。ICT活用授業優良事例(小学校、中学校、高等学校、特別支援学校のICTを活用した優良事例)を掲載。

探究的な学びの実践事例(高等学校の実践、成果物を掲載)

<https://oita-eduportal.com/>



サイトはこちら

昨年度本事業に参加した生徒の感想

学校で先生に教えられて身につける学力だけじゃなく、自分から「こんなものがあるんだ!」と獲得していく学びや、アイデアを出し合うだとか、学校の教科書では抑えられてないようなことまでを体験しながら学べるのが本当にすごいと感じました。

これがもっと広まれば、課題解決できる人、社会問題に興味を持つ人が増えていくのではないかと思いました。

自分も最初は不安で、「そんなことできないかもしれない」と思いましたが、そんなことはなくて、とても楽しい取り組みだったと思っています。

令和5年度大分県STEAM教育推進事業

主催：大分県教育委員会 事務局：株式会社Barbara Pool 担当：STEAM事業部 廣部・佐々木
お問い合わせ先：steam@barbarapool.com